

九条の会

2008・4・14

第106号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303
TEL 03-3221-5075
FAX 03-3221-5076

学びあい、励ましあって、運動の前進へ

すべての校区に「会」結成

【愛媛】 「憲法9条を守る愛媛県民の会」は、3月22日、第3回「9条の会大集合」を松山市で開きました。これには県下19の「会」から32人が参加し、それぞれの「会」の活動を交流しました。

「映画や講演会、地域の戦跡めぐり、宣伝カーによる宣伝などをおこなっている。他の団体が主催する学習会などにも積極的に参加している」（大洲9条の会）、「シール投票や戦争体験を語る集いに取り組んでいる。会がつくったステッカーは、850枚普及した」（愛南9条の会）など、日常の活動では、学習や懇談、宣伝等の経験が多く出されました。「会」を増やす活動についても、「中学校区に会を作ろうと計画し、旧新居浜市のすべての校区にできた」（いはいま9条の会）、「毎月学習会を開き、毎月9日にニュースを発行している。それぞれの会員が自分のネットワークを生かし、呼びかける相手は選別しないというのが私たちの活動スタイルだ」（久万高原9条の会）等、豊かな経験が交流されました。

九条の会第5回憲法セミナー

- ◇テーマ 9条で平和をつくる
メディア報道と憲法問題
- ◇日時 6月21日（土） 13時30分
- ◇会場 岐阜市 じゅうろくプラザ
- ◇お話 井上ひさし（九条の会よびかけ人、劇作家）／明珍美紀（毎日新聞記者、新聞労連元委員長）
- ◇参加費 1000円（学生500円）
- ◇申し込み FAXか電話で「九条の会」事務局にお申し込みください。整理券をお送りします。参加費は当日、会場でお支払いください。
なお、定員（600人）を超えた場合はお断りする場合があります。

小さな単位の映画会が力になって

【福島】 「福島県九条の会」は3月22日、郡山市で全県交流集会を開き、県内26の「会」から70人参加しました。

「九条の会・会津若松」からの参加者は、福島県出身の憲法学者・鈴木安蔵を描いた映画「日本の青空」の上映運動を地域全体

で実行委員会を作って取り組み、小さな単位で上映会を開催したことが力になって「市内の高校の教員の会が発足し、市内で10の会ができた。今年はさまざまな角度から憲法を学ぶ『憲法寺子屋』を開き、8月に市民平和祭を開催する」と報告しました。

県九条の会の真木實彦事務局長は、まとめの発言で、「語り部づくりと位置づけた『憲法塾』も好評だった。今後、県九条の会として、学習会への支援を引き続き強める。ニュースの発行、メーリング・リストの立ち上げで情報の交換をすすめ町村部分での空白地域や職場での会づくりをすすめる」と述べました。

戦争体験聞き平和の尊さに思い新た

【鹿児島・吉野地域】 鹿児島市の吉野地域で活動する「吉野九条の会」は3月16日、「戦争体験を聞く会」を開き、33人が参加しました。

集会では、「吉野九条の会」の代表幹事の有村寛治さん（74）が、37歳で召集された父親が中国での戦闘の様態などを書き残した日記を紹介。吉野さん自身が受けた軍事教練や教育勅語の暗記など軍国主義教育の体験を語りました。

市内在住の新村チエ子さん（80）は、終戦を目前に56歳で爆死した母親の思い出を語り、「あれから60年以上が過ぎ、無残な出来事も風化しつつあります。二度と戦争を起してはなりません」と語りました。

【新潟・亀田地区】 新潟市江南区亀田地区の「亀田地区憲法九条を守る会」は昨年12月、元町長もよびかけ人になって結成されて以来、戦争体験者の聞き取り調査をおこなってきました。

3月22日には70人の参加で「戦争を語

映画「靖国」問題で九条の会攻撃

自民党の有村治子議員は、映画「靖国」が日本芸術文化振興会の助成を受けたことをとりあげ、承認にかかわった専門委員について国会で次の質問をしました。

○有村治子君 幅広い見識を有しということでございますが、専門委員の一人であるY氏、この方の信教の自由、思想の自由ということを尊重して、…Y氏とこの場では言わせていただきます。

Y氏は映画人九条の会のメンバーであり、その旨の発信をされていることを日本芸術文化振興会は御存じでしたか。九条の会というのは、御承知のとおり、憲法9条をめぐって護憲という立場で政治的メッセージを明確に打ち出し活動をされています。…

もちろんYさんにも思想の自由はあります。そして、それは尊ばれなければなりません。しかし、常識に照らして公正な立場で審議をされたとは到底思えない判断が次から次へとまかり通っている現状をかんがみますと、このY氏の政治的、思想的活動が当該映画の助成金交付決定に影響を与えたのではないかという国民の皆さん、私たちの疑念を振興会の公的責任として払拭していただきたいと思えます。 **（3月27日 参院内閣委）**

るつどい」を開きました。つどいでは3人が報告、「戦争は人間を獣にし、弱い者を犠牲にする」、「今でも空襲の夢でうなされる。孫子にこの思いをさせたくないのここに来た」等、それぞれの戦争体験をなまなましく語りました。